



ご来場ありがとうございました！ ～ろっかしよ産業まつりで理科教室を開催～

11月2日・3日、「第41回ろっかしよ産業まつり」が尾駈漁港で開催されました。今年は、穏やかなお天気に恵まれ、お魚すくい取りや流鏑馬、郷土芸能のステージ発表などが華やかに行われ多くの来場者で賑わいました。

環境研では今年も理科教室に出展し、企画した「葉脈標本のしおり」には多くの家族連れの皆さんが訪れ、薬品処理されたヒイラギの葉脈やアジサイの花に着色し、しおり作りを体験しました



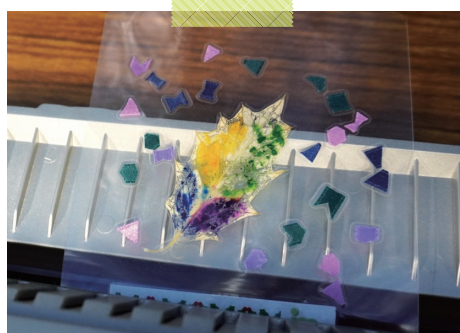
花びらが破れないように、そっと



ヒイラギに色付け、ぽんぽんぽん



飛ばないように、静か～において



アート感満載のしおりが完成だ！



環境研のアピールもしっかり



お！いっぱいすくえたね(^^)

科学って、おもしろい!? ～六ヶ所高校生、サイエンスツアー～

9月6日、六ヶ所高校2年生が環境研の先端分子生物科学研究センターを訪れ、マウスの遺伝子情報を調べるPCR実験を体験しました。生徒の皆さんは講義や実習の事前説明を受けると実験用の帽子や白衣、手袋を身に付け、普段は使ったことのない実験装置の取扱いに真剣なまなざしで取り組んでいました。



集中して説明を聞いています



取り組む姿は、研究者さながら



ゆっくり慎重に…

地域の皆さんとともに ～地域クリーンアップ活動に参加～

自然環境や美しい海の保全のために、環境研職員が9月7日(土)の第18回太平洋沿岸クリーンアップ作戦と、10月11日(金)の泊地区タタミ岩周辺の清掃奉仕活動に参加し、地域の皆さんとともに清掃活動を行いました。



食べ物と放射線ミニパンフレット発行 ～地域の皆様と作る新しいパンフレット～



環境研から、新しいパンフレット「環境研に聞いてみよう！食べ物と放射線のこと」が発行されました。

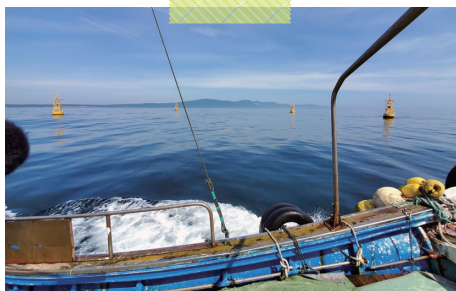
食べ物と天然の放射線の関係、六ヶ所村民と青森市民にお願いして実施した、ひとり一日分の食事を実際に測って放射性物質を分析した結果や、再処理工場の操業時に考えられる影響について書かれています。

本誌は各分野の住民からなる地域共創委員会の皆様と共同で作成し、表紙は前回のトリチウムパンフレットに引き続き、八戸工業大学感性デザイン学部3年種市果凜さん(三沢市出身)のデザインです。ホームページでも公開していますので、ぜひご覧下さい。



研究紹介：お魚のサンプリング調査をしています

環境研では、六ヶ所沿岸海域で水産物をとるとともに漁協からも魚や海藻を購入し、それらに含まれる放射性物質の水準などを調査しています。魚は試料として一匹ずつ番号が付けられ、解体され分析されます。



再処理工場の放出口付近の海上



番号をつけられた解体前の魚



魚の解体作業中

ご来場ありがとうございました！環境科学セミナーを開催しました

今年度も環境科学セミナーを六ヶ所村スワニー、青森市、八戸市で開催しました。環境研と日本海洋科学振興財団の調査成果について皆様にご報告をさせて頂くとともに、会場に研究紹介パネルを展示し、ご来場者の質問にも答えさせていただきました。

今後も皆様に関心を持って頂けるようなテーマや研究成果についてご紹介していきたいと考えています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



お問い合わせ先 放射線に関するご質問も受け付けております



公益財団法人
環境科学技術研究所 共創センター

ホームページ

メールアドレス

電話(FAX)

<https://www.ies.or.jp/>
kanken@ies.or.jp
0175-71-1240(71-1270)

本誌は青森県からの委託により制作しています。